

基幹システムの印刷環境を一気通貫でサポート。 高信頼な印刷基盤の構築を実現します。

基幹システムの印刷業務では、ミスのない正確な印刷をスケジュール通りに行うことのできる、信頼性の高い印刷環境が求められます。
『TotalFlow 統合印刷基盤』は、メインフレームからのデータ入力から、印刷・電子帳票化の出力までの印刷環境を一括してサポート。
構成製品の連携力により、高信頼な印刷基盤の構築を実現します。

メインフレーム

基幹システム



サーバー

帳票運用管理

TotalFlow Report Operating Manager

印刷準備から仕分け、印刷予実績管理、長期保存まで 帳票のライフサイクルを効率的に管理

[特長]

- ■印刷予実績の管理による出力業務の効率化
- グループごとに識別できる仕分け機能
- 帳票データの長期的な保管
- 帳票の電子化にも対応*
- ▶▶ 詳細情報はP.3へ

印刷運用管理

きめ細かなジョブ管理で大量印刷から少量印刷まで 安定したプリント運用を実現

[特長]

- 帳票の印刷状況の表示
- 仕分けを容易にするセパレーターの挿入
- 再印刷と印刷データのバックアップ
- 印刷前のテスト印刷
- ▶▶ 詳細情報はP.4へ

帳票データ変換

TotalFlow Report Data Transform I

お客様固有の帳票資源を自動的に変換 既存のメインフレームからの帳票データを スムーズに印刷

[特長]

- 帳票資源を自動的に変換
- 既存システムのオーバーレイをそのまま活用
- ■新規帳票資源の作成
- 帳票の電子化に対応(PDF出力)
- ▶ 詳細情報はP.5へ

電子帳票管理

TotalFlow "E-Report Manager "

プリンターで出力していた帳票をそのまま電子化する ことにより、電子帳票システムの導入コスト、および 運用時の帳票管理のコスト削減を実現

[特長]

- PDFデータ、AFPデータを電子帳票化
- 帳票リンクで簡単帳票共有(帳票URL機能)
- 帳票内データをテキスト、CSV形式で出力(全文、絞込み)
- 様々な検索条件を設定できるセル検索機能
- JIIMA認証を取得
- ▶▶ 詳細情報はP.6へ



* 帳票データ生成には、帳票アプリケーションが必要となります。 帳票アプリケーションについては弊社担当営業までお問い合わせください。

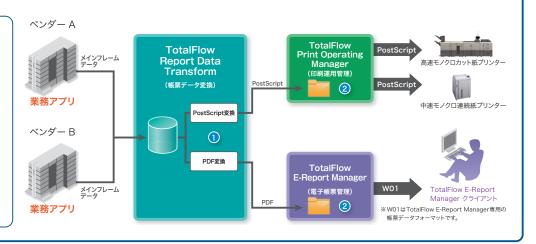
『TotalFlow』は、リコーが提案するプロダクションプリンティングのソリューションブランド。データ生成から印刷、後処理までのワークフローを、トータルに革新していきます。企業のデータセンターから、商用印刷領域の Digital Printerまで、お客様の新しい価値創造に貢献していきます。

連携のご案内

case 複数ベンダーのメインフレームからの出力を統合

-【ご提供する価値】-

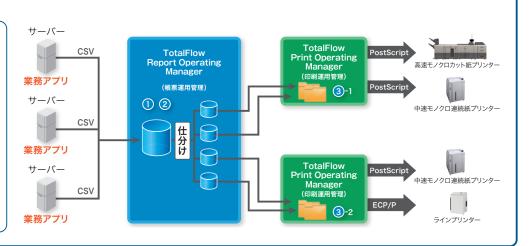
- マルチインにより複数ベンダーのメインフレームデータをオープンデータに変換し印刷データの統合が可能です。
- ② プリンター用データ (PostScript®) を出力し印刷管理機能を提供。電子帳票用データ (PDF)を出力することにより電子帳票システムの構築も可能。適材適所に出力でき業務効率の向上に貢献します。



case 2 大量の帳票出力を効率化

-【ご提供する価値】—

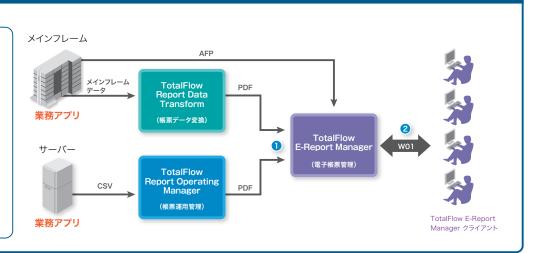
- グループごとに識別できる自動仕分け機能を提供します。
- ② 予実績情報の管理により、印刷抜け の確認が可能です。
- ⑤ 印刷運用管理の機能により、拠点毎に各種プリンター(カット、連帳、インパクト)に対応した出力・管理が可能です。



CASE 3 電子帳票を一元管理

-【ご提供する価値】-

- PDFファイルも、IBM®メインフレー ムの帳票データ(AFP)もひとつの電 子帳票システムに登録可能です。
- ② 高度な検索機能、大量ページにも対応できるセキュアな独自形式の帳票データフォーマット(W01形式)を採用することにより、高信頼な電子帳票システムを構築可能です。



- ※ TotalFlow E-Report Manager が受信できる PDF は、TotalFlow Report Data Transform、RICOH Process Director、Mapping Suite などから出力される PDF、および TotalFlow Report Operating Manager が帳票アプリケーションと連携して出力される PDFとなります。受信可能な PDF に関する最新の情報につきましては、ホームページをご覧ください。
- ※ TotalFlow 各製品間の連携を行う際には、オプションが必要になります。詳細については、弊社担当営業までお問い合わせください。

TotalFlow Report Operating Manager

帳票のライフサイクルを効率的に一元管理。

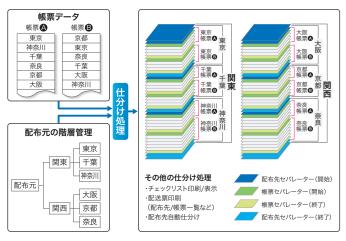
印刷準備から仕分け、印刷予実績管理、長期保存までを確実にサポートします。

印刷予定の管理による出力業務の効率化

帳票の登録日および印刷日のスケジュールを管理することが可能。スケジュールをもとに、用紙の必要枚数、帳票の配布先や印刷時期などの出力 業務の予定を把握することができます。

■ グループごとに識別できる仕分け機能

複数の帳票から同一の配布先を抽出し、配布先ごとにまとめ直す帳票の 仕分け機能 (ソート/マージ) をサポート。さらに帳票の種別ごと、配布先 ごとに給紙トレイを変更して色紙セパレーターを挿入したり、紙の積み 上げをずらして排紙することで、大量帳票の仕分け作業を軽減します。 また1台のプリンターで配布先ごとに印刷をすることも、各配布先に設置 したプリンターで印刷することも可能です。



■ 印刷予実績の管理による抜けのない印刷

予実績情報を標準出力または照会ファイルに出力することが可能。印刷抜けの確認や課金情報などが確認でき、発送ミスなどの防止に効果があります。

■ 帳票データを効率的、長期的に保管

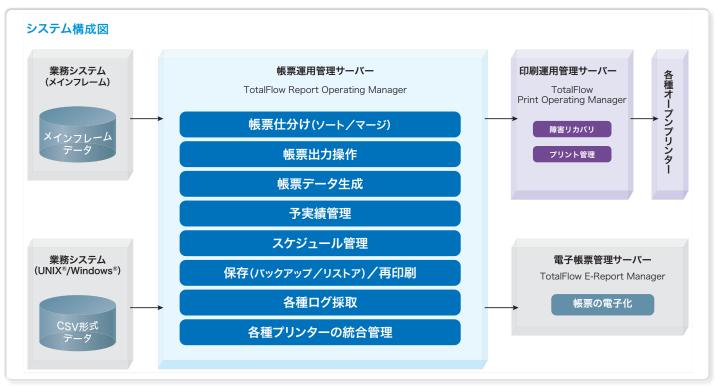
帳票データのバックアップにより、帳票を削除したあとも長期的に保管が可能。印刷が必要になった場合にはリストアして速やかに再印刷が行えます。

■ 帳票の電子化にも対応

帳票アプリケーションとの連携で生成されたPDFを出力可能。また『TotalFlow E-Report Manager』と連携することで、電子帳票システムの構築も可能です。

■ 運用情報の一括管理による柔軟な活用

帳票マスタにおいて、あらかじめ帳票の運用情報を登録・更新することにより、メインフレーム帳票やオープン帳票を統合的に管理できます。 どの帳票をまとめて仕分けするか、どの帳票を電子化するかといった、 目的に応じた使い分けを実現します。



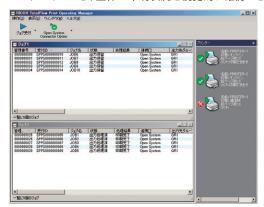
※ 帳票データ生成には、帳票アプリケーションが必要となります。 (TotalFlow E-Report Managerとの連携に必要なPDFファイル生成についても同様です。)詳細は弊社担当営業までお問い合わせください。

TotalFlow Print Operating Manager

分かりやすいユーザーインターフェースできめ細かなジョブ管理が可能。 大量印刷から少量印刷まで安定したプリント運用を実現します。

■ 帳票の印刷状況を分かりやすく表示

印刷の受付から、印刷の進捗状態、印刷完了まで、帳票ごとに印刷状況を表示。また帳票の表示画面は、プリンター別やジョブの状態別などにカスタマイズでき、全体の印刷状況を視覚的に確認できます。



■ 再印刷と印刷データのバックアップが可能

業務アプリケーションを再実行することなく再印刷が可能。 印刷ジョブはページ指定再印刷や、バックアップを保存することができます。

■ 印刷前のプレビュー確認、テスト印刷で印刷ミスを防止

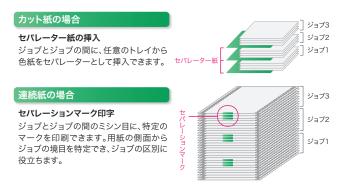
本番印刷前に、印刷するデータの内容、印字位置やセットする用紙を事前 に確認することができます。また、テスト印刷時にスタンプ印字機能を使用 することにより、本番印刷とテスト印刷を区別することができます。

■ 大量ページのPDFデータを自動分割

あらかじめ設定した分割ページ単位で、大量ページのPDFデータを自動的に分割して印刷することができます。

■ セパレーターの挿入により仕分けが容易

セパレーターやセパレーションマーク*¹により、オペレーター仕分けがより 容易になります。セパレーターには詳細な印刷ジョブ情報を印刷できます。



■ 高速プリンターを効率的に運用可能

振り分け条件により、自動的に指定プリンターに印刷ジョブの振り分けが 可能。複数のプリンターを運用して効率的な分散印刷が行えます。

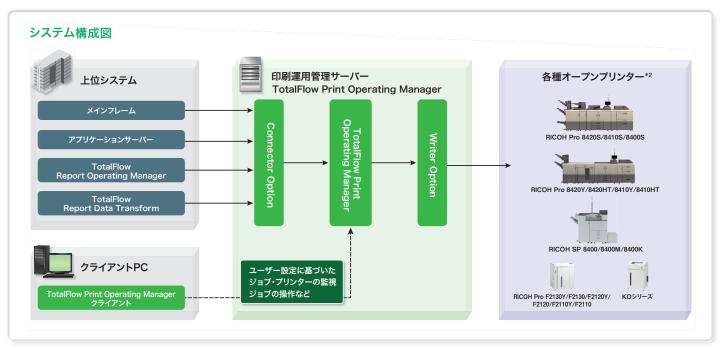
[振り分け条件]ジョブ名、出力クラス名、FCB名、用紙形式コード、用紙サイズなどの設定値

■ 拠点ごとに印刷環境のセキュリティを向上

拠点のプリンターに対して状態監視やジョブ操作が可能で、セキュリティを 向上することができます。

■ 通知機能でイベントに即時に対応

メール送信やアプリケーション起動による通知が可能です。これにより プリンターエラー発生時や、用紙架け替え時などに即時に対応すること ができます。



※アプリケーションサーバーからの出力時、PostScriptで出力する場合はWindows*標準 PostScriptドライバー、RPCSで出力する場合はWindows*用RPCSドライバーを使用してください。
*1 PDFダイレクト印刷時はセパレーションマークは使用できません。 *2 その他の対応プリンターにつきましては、裏表紙 [RICOH TotalFlow Print Operating Managerの動作環境]の【対応プリンター(リコー)】【対応プリンター(日立製作所)】をご参照ください。

TotalFlow Report Data Transform

メインフレームシステムの業務アプリケーションや帳票リソースをそのまま活用。 基幹プリンターのオープン化を容易に実現します。

■ 帳票資源を自動的に変換

複数ベンダーのメインフレームやMicrosoft® Windows®/UNIX®からの印刷データをオープンプリンターで出力することができます。お客様がで使用中の印刷資源(印刷制御コマンドやオーバーレイなど)を自動的に変換。システムの新たな調整作業を行なうことなく、確認作業を行うだけでスムーズにオープン環境の印刷システムを運用開始できます。

新規帳票資源の作成

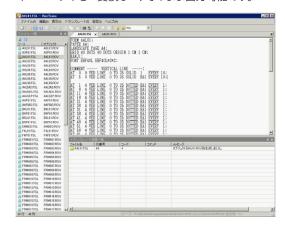
新しい帳票をシステムに追加する場合、①帳票資源を作成 ②コンパイル ③コンパイル済み帳票資源を印刷管理サーバーへ転送、という手順で行います。印刷環境を移行しても、従来とほとんど手順は変わりません。

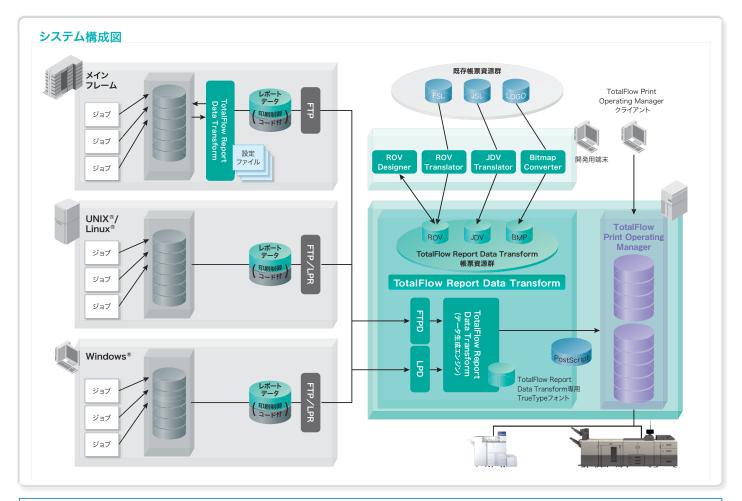
■ 帳票の電子化にも対応

帳票をPDFで出力可能。また『TotalFlow E-Report Manager』と連携することで、電子帳票システムの構築も可能です。

■ 既存システムのオーバーレイをそのまま活用

従来のシステムで利用していたメインフレーム専用プリンターの独自のオーバーレイを*1変換し*2、そのまま出力可能です。





*1 変換可能なフォーム形式は、弊社担当営業にご確認ください。 *2 帳票データ変換作業はサポート& サービス (有償) でご提供いたします。 ※ PDF に埋め込み可能なフォントは、TotalFlow Report Data Transformが提供するフォントです。※フォントを埋め込まない場合、JIS 第一水準、第二水準以外の文字は正常に印刷/表示されない場合があります。 ※ TotalFlow Print Operating Manager と連携する場合は、同一サーバー上にインストールしてください。

TotalFlow E-Report Manager

既存の業務アプリケーションや帳票リソースを活用可能。 PDFデータやAFPプリンターへの印刷出力を、 スムーズに電子帳票化できます。





■ PDFの電子帳票化

『TotalFlow Report Operating Manager』『RICOH ProcessDirector』『Mapping Suite』『TotalFlow Report Data Transform』など*4から出力されるPDFの電子帳票化に対応しており、電子帳票管理サーバーなどに登録可能です。

■ 1台のサーバー上で複数のシステムを同時稼働

1台の電子帳票管理サーバー上で複数の子システムを独立して稼働させることができます。これにより、それぞれのシステムごとに独立した環境設定、ユーザー管理を行うことが可能となります。関連会社向け、支店別などの異なる目的で使用することができます。

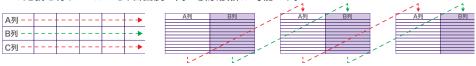
■ 様々な条件を設定できるセル検索機能

さまざまな検索条件を設定して、帳票内データの全文検索を行うことができます。また、帳票内のデータにセル定義を設定することにより、特定の項目(氏名や住所)についての検索を行うこともできます。検索結果はCSVファイルに出力することができるため、検索して絞り込んだデータをExcel®などを使用して加工することができます。



■セル定義の機能

「縦方向の表」だけでなく、「横方向の表」「段組みされた表」についてもセル定義を行うことができ、自由度の高い帳票設計が可能です。



■ 仮想フォルダー機能により様々な条件で帳票タイトルを表示

サーバーに保存された帳票ファイルを様々な条件で絞り込んでフォルダーというスタイルでユーザーに見せることができます。各フォルダーにはアクセス権を設定することができ、物理的にフォルダーを分けることなく、柔軟なアクセス管理を行うことができます。

■ マイフォルダー機能

サーバー上 の共有の仮想フォルダーとは別に、検索条件を設定したオリジナルの仮想フォルダーをユーザー自身で作成することができます。頻繁に使用する検索条件を保存することにより、マイフォルダーを選択するだけで指定された条件に合う帳票を絞り込むことが可能になります。

■ 自動運用管理

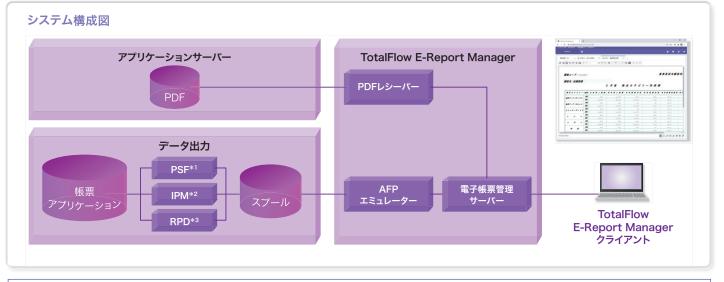
保管された帳票を日付にもとづいて自動的に削除、複写、移動する属性 を帳票毎に設定することができます。

■ 帳票への書き込み機能

帳票にコメントやマーカー、検印を付加することができ、指示の伝達や 確認済みの記録に利用することができます。

■ 帳票リンクで簡単帳票共有(帳票URL機能)

クライアントで表示している帳票のリンク(URL)を取得し、メールやチャットなどで、他の利用者にそのURLを通知することができます。他の利用者は、通知されたURLで直接帳票を表示することができ、内容の確認や承認などの作業を効率的に行うことができます。



*1 PSF: Print Services Facility™ *2 IPM: InfoPrint Manager *3 RPD: RICOH ProcessDirector *4 その他、Acrobat XI/X、Word 2013/2010、Excel 2013/2010 に対応 ※PDFを電子帳票化する場合、事前に検証が必要となる場合があります。詳細は弊社担当営業までお問い合わせください。

RICOH TotalFlow Report Operating Managerの動作環境 【ハードウェア要件】 帳票運用管理サ 帳票運用管理クライアント(サーバー OS) 帳票運用管理クライアント(クライアントOS CPU Intel® Xeon® X3430プロセッサー 2.4GHz 以上の2個以上のマルチCPU構成を推奨 Intel® Core™ i3 プロセッサー 2.0GHz 以上、またはIntel® Xeon® プロセッサー 2.4GHz 以上の2個以上のマルチCPU構成を推奨 4GB 以上推奨 メモリ 弊社担当営業までお問い合わせください。 ハードディスク 弊社担当営業までお問い合わせください 弊社担当営業までお問い合わせください 【ソフトウェア要件】 帳票運用管理サーバー 帳票運用管理クライアント Windows Server® 2022 Standard, Windows Server® 2022 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard, Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2016 Standard, Windows Server® 2016 Datacenter #-/r- OS Windows® 11 Pro, Windows® 11 Enterprise Windows® 10 Enterprise LTSC (32bit/64bit) クライアントOS Microsoft® SQL Server® 2022, Microsoft® SQL Server® 2019, Microsoft® SQL Server® 2017, Microsoft® SQL Server® 2016 SQLサーバー RICOH TotalFlow Print Operating Managerの動作環境 【 ハードウェア要件 】 印刷運用管理サーバー 印刷運用管理クライアント(サーバーOS) 印刷運用管理クライアント(クライアントOS) Intel® Pentium® G6950プロセッサー 2コア以上、または Intel® Xeon® プロセッサー 2GHz 以上の4コア以上推奨 Intel® Pentium® G6950プロセッサー、または Intel® Xeon®プロセッサー 2GHz 以上の2コア以上推奨 Intel® Core™ 2 Duo E7500プロセッサー、また Intel® Core™ i3プロセッサー 2GHz 以上推奨 メモリ 8GB 以上推奨 4GB 以上推奨 空き容量:1GB 以上推奨 弊社担当営業までお問い合わせください ハードディスク ソフトウェア要件】 印刷運用管理クライアント 印刷運用管理サーバー Windows Server® 2022 Standard, Windows Server® 2012 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard, Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2016 Standard, Windows Server® 2016 Datacenter サーバー OS Windows*11 Pro, Windows*11 Enterprise, Windows*10 Enterprise LTSC (32/64bit), Windows*10 Enterprise LTSB (32/64bit) クライアントOS 対応プリンター(リコー)】 RICOH Pro 8420Y/8420HT/8410Y/8410HT*²⁰, RICOH Pro 8420S/8410S/8400S*²¹, RICOH Pro 8320Y/8320HT/8310Y/8310HT*¹³, RICOH Pro 8320S/8310S/8300S*¹⁴, RICOH IM 9000/8000/7000*¹, RICOH IM 6000/5000/4000/3500/2500*²², RICOH IP 6530/RICOH P 6520/6510/6500*²³, RICOH P 6030(M)/6020(M)/6010(M)/6000(M)*³, RICOH P 501(M)/500(M)*², RICOH MP W4002*²⁴ モノクロ カット紙 RICOH Pro C7210S/C7200S. RICOH Pro C5310S/C5300S. RICOH SP C841(M)/C840(M)**18, RICOH SP C341**19, RICOH IM C8000/C6500**17, RICOH IM C7010**21, RICOH IM C6010/C5510/C4510/C3 カラー カット紙*1 RICOH Pro F2130Y/F2130/F2120Y/F2120/F2110Y/F2110*10 モノクロ連続紙 KD 80A, KD55AH, KD 55A, KD 38A 【 対応プリンター(日立製作所)】 Prinfina IMPACT GX 5601P/5601/5450/5300 ドットインパクト*4 RICOH TotalFlow Report Data Transformの動作環境 【ハードウェア要件】 ツール 【 対応プリンター 】 帳票データ変換サーバー RICOH Pro 8420Y/8420HT/8410Y/8410HT*20 RICOH Pro 8420S/8410S/8400S*21 RICOH Pro 8320Y/8320HT/8310Y/8310HT*13 CPU Intel® Pentium® デュアルコアプロセッサ 以上推奨 Intel® Pentium® 4 3.0GH z 以上推奨 メモリ・ 2GB 以上推奨 1GB 以上推奨 モノクロ カット紙 ハードディスク 空き容量: 40GB以上推奨 空き容量: 10GB以上推奨 RICOH Pro 8320S/8310S/8300S* IPSiO SP 8400(M)*1 【 ソフトウェア要件 】 RICOH Pro F2130Y/F2130/F2120Y/F2120/ 帳票データ変換サーバー 帳票データ変換クライアント モノクロ連続紙 F2110Y/F2110* Windows Server® 2022 Standard, Windows Server® 2022 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard, Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2016 Standard, Windows Server® 2016 Datacenter, サーバー OS 【 データ入力対象となるメインフレーム環境 】 IBM 富士通 NEC Windows® 11 Pro Windows® 10 Enterprise LTSC (64bit) クライアントOS MSF z/OS VOS3 ACOS RICOH TotalFlow E-Report Managerの動作環境 【 ハードウェア要件 】 電子帳票管理サーバ-AFP エミュレーター for Web PDFレシーバー AFP エミュレーターの処理量に応じた環境 サポート対象の OS が快適に動作する環境 Intel® Core™ 2 相当以上推奨 (詳細は弊社担当営業までお問い合わせください) 50万帳票管理時: 1システムあたり 1GB 以上推奨 250万帳票管理時: 1システムあたり 4GB 以上推奨 1,000万帳票管理時: 1システムあたり 10GB 以上推奨*6 OSなどが動作するのに必要なメモリーに加え160MB以上推奨*7 メモリー *8 変換する帳票ファイルの内容に対応可能な容量(2GB以上推奨) 約400MB(プログラム用) ハードディスク*8 弊社担当営業までお問い合わせください。 + 変換する帳票ファイルの内容に対応可能な容量(250GB以上推奨) ソフトウェア要件 】 電子帳票管理サーバー 電子帳票管理クライアント(Webクライアント / 管理クライアント) Windows Server® 2022 Standard, Windows Server® 2022 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard. Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2016 Datacente サーバー OS クライアントOS Windows® 11 Pro、Windows® 10 Enterprise LTSC (64bit) ブラウザー Google Chrome™ , Microsoft Edge® *1 IBM Microsoft¹ 【 データ入力対象となるシステム環境 】 Power Systems™ (IBM AIX*) z Systems™ (z/OS®) Power Systems™ (IBM i) System x (Windows®) IPM V4.11, V4.12, V4.13 IPM V4.11, V4.12, V4.13, V4.14 PSF for z/OS V4.6, V4.7 IBM i V7R3、V7R4(PSFフィーチャーを含む) RPD V3.11 RPD V3.11, V3.13

*1 PostScriptをご使用になる場合は、マルチエミュレーションカードタイブM44が必要です。*2 PostScriptをご使用になる場合は、PS3カードタイブ500が必要です。*3 PostScriptをご使用になる場合は、PS3カードタイブ6400が必要です。*4 日立製作所社製LANアグラー(PC-PB20301 / PC-PB20301 / PC-PB2

※ Microsoft、Windows、Windows Server、Excel、SQL Server、Microsoft Edge およびInternet Explorer は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ Acrobatおよび PostScript は、Adobe Incorporated (アドビ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※ INTA は、共国およびその他の国における自然では、対象は、大型ないでは、大型は、大型ないでは

- ●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●このカタログに記載されている画像サンブルは機能説明のために作成したもので実際の出力サンブルとは異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件および価格・納期・保守サービスについては、弊社担当営業にご確認ください。
- ■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

RICOH imagine. change.

リコージャパン株式会社

東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル 〒105-8503

※仮想化環境における動作につきましては、弊社担当営業までお問い合わせください。※各商品の動作環境に関する最新の情報につきましては、下記ホームページをご覧ください。

https://www.ricoh.co.jp/products/concept/totalflow

●お問い合わせ・ご用命は・・・	